

2020年6月18日

日本マルチペイメントネットワーク推進協議会  
日本マルチペイメントネットワーク運営機構

## 『新しい生活様式』の決済手段として Pay-easy (ペイジー) 取引加速中！

5月のインターネットバンキングからの利用件数が396万件と過去最高を更新！

2020年5月は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言下であり、不要不急の外出自粛、テレワークが求められるなか、「Pay-easy (ペイジー) 収納サービス (注)」の同月のインターネットバンキングの利用件数が、**396万件 (対前年同月比114%)**、と月間過去最高を更新。

特に5月は自動車税等の税金の納付時期であったことから、インターネットバンキングからペイジーを利用して **地方公共団体へ納付・支払いされた件数が前年同月比146%**と大幅に増加。

表. 2020年5月 インターネットバンキングからのペイジー利用状況

利用分野 (納付・支払先)	利用件数	対前年同月比
全体	396万件	114%
国	188万件	100%
地方公共団体	64万件	<b>146%</b>
民間	144万件	126%

本年5月は生活者の意識が大きく変化しており、スマートフォンやパソコンからインターネットバンキングを用いて『どこでも』納税ができるペイジーでの支払いが、外出を避けたい、混雑している金融機関窓口に行きたくないというニーズとうまく合致したことで、利用増加に繋がったものと考えます。また、納税等による金融機関窓口の混雑緩和、感染リスク軽減のため、各金融機関や地方公共団体においても、SNSやメルマガなどで、インターネットバンキングから支払えるペイジーの利用を積極的に顧客・住民に促したことも、増加の要因であったと考えています。緊急事態宣言は解除されましたが、感染拡大の第2波、第3波への警戒が必要とされています。

このような状況下において、ペイジーは、『新しい生活様式』における決済手段として大変有効であると考えており、推進協議会・運営機構としても社会的な課題解決の一助となるよう、益々の普及・利用促進に努めてまいりたいと考えます。

<お知らせ>2020年度春のキャンペーン実施中！ : <https://www.pay-easy-campaign.com/>



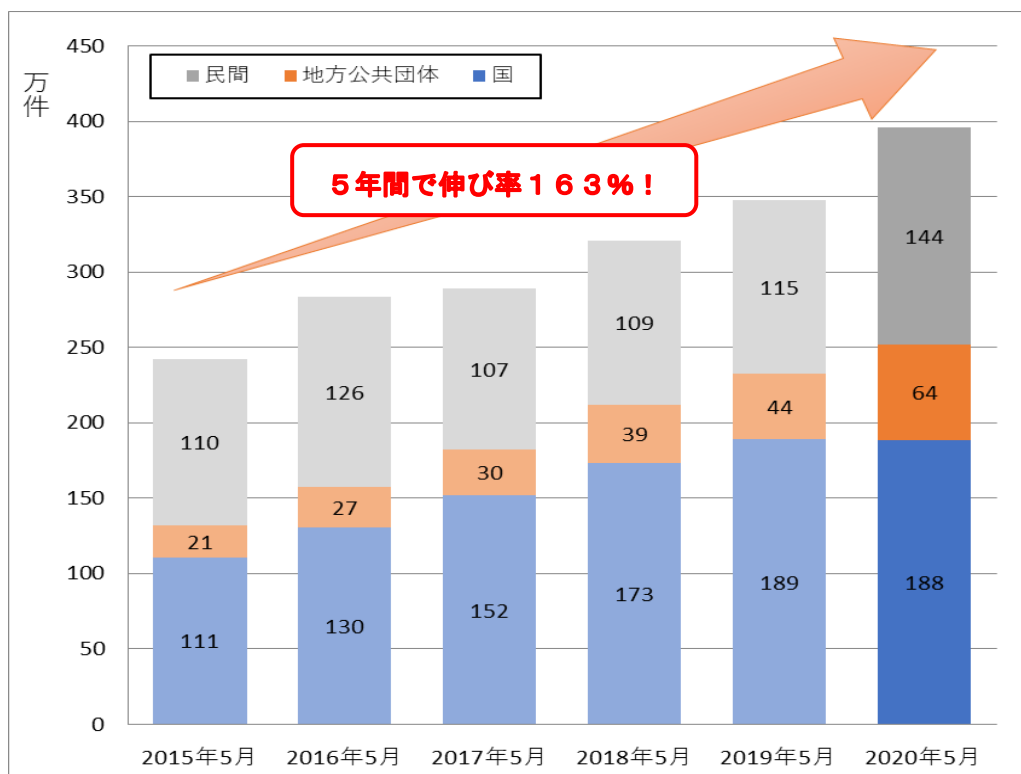



図. インターネットバンキングからのペイジー 5月の月間利用件数の推移

(注) ペイジー収納サービスとは

- ・ 税金や公共料金、各種料金などを、パソコンやスマートフォン、ATM等を利用して、「いつでも、どこでも、カンタン、安心」に支払うことができるサービスです。
- ・ インターネットバンキングやモバイルバンキングをご利用の方なら、メニューからペイジー（税金・料金払込み）を選んで支払うことができます。
- ・ 「Pay-easy マーク 」が付いている納付書・請求書や、支払い方法として「ペイジー」が選択できるサイトでの料金の支払いなどに利用でき、多額の資金でも安全かつ確実に決済することが可能です。

以上

連絡先：日本マルチペイメントネットワーク推進協議会事務局  
 Pay-easy（ペイジー）ホームページURL：<https://www.pay-easy.jp>